2026 年 11 月 17 日

各　位

会 社 名　株式会社ショーケース
代表者名　代表取締役社長　松本　高一
（コード番号：3909 東証スタンダード）
問合せ先　経営企画部部長
清水　幸雄
（TEL 03-6866-8555）

個人情報を外部送信しない「ProTech ID Checker」 Windows 版の提供を開始

～完全オフライン設計で IC チップ情報を確認
既存の WindowsPC を活用し、対面での本人確認業務を効率化～

企業と顧客をつなぐ DX クラウドサービスを展開する株式会社ショーケース（東京都港区、代表取締役社長：松本 高一、証券コード：3909、以下ショーケース）は、当社が開発・提供する本人確認ツール「ProTech ID Checker」において、対面での本人確認に特化した Windows 版の提供を開始いたしました。

本アプリは、Windows PC と外付け IC カードリーダーを使い、本人確認書類の IC チップ情報を読み取って画面上に表示します。2027 年４月施行予定の改正犯罪収益移転防止法を見据え、同法施行規則第６条第１項第１号イ（以下「イ方式」）に基づく本人確認にも対応。既存の Windows PC を活用できるため、新たなシステム開発や外部連携は不要となり、導入コストを抑えて短期間で本人確認環境を整備できます。

また、読み取った個人情報を外部に送信せず、端末内で読み取り・表示が完結する完全オフライン設計を採用。外部送信に伴う情報漏えいリスクの抑制につなげます。



■背景

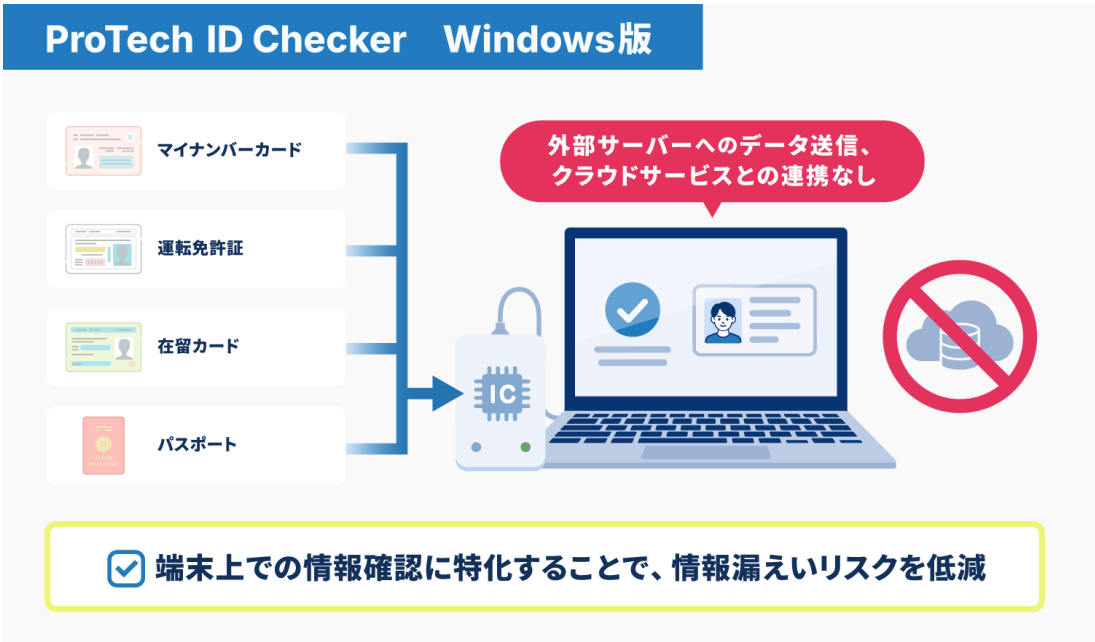
近年、偽造身分証明書による不正行為やなりすましへの対策が課題となるなか、公的身分証明書の IC チップを活用した本人確認の重要性が高まっています。

2027 年 4 月施行予定の犯罪収益移転防止法では、対面での本人確認方法が見直され、券面の目視確認や本人確認書類の「写し」の送付を受ける方法は原則として廃止されます。 改正後は IC チップ情報の読み取りに加え、取得した氏名、生年月日などの画面表示や券面との照合が原則として必要となります。

これに伴い、金融機関をはじめとする事業者では、店舗や窓口で IC チップ情報を読み取り、確認できる環境の整備が求められています。一方で、導入にあたっては、外部システムとの連携やクラウド環境の構築、個人情報の送受信に伴うセキュリティ対策などが負担となる場合があります。

こうした課題を踏まえ「ProTech ID Checker」Windows 版では、IC チップ情報の読み取りと画面表示に機能を特化しました。個人情報を外部に送信しない完全オフライン設計とし、既存の Windows PC と外付け IC カードリーダーだけで利用できるシンプルな仕組みを採用。対面での本人確認業務における導入負担を軽減し、安全性に配慮した運用を実現します。

■「ProTech ID Checker」Windows 版の主な特徴



1.　個人情報を外部送信しない、完全オフライン設計

本サービスは IC チップから読み取った個人情報を外部サーバーやクラウドサービスへ送信しません。読み取りから画面表示までを Windows 端末内で完結させるため、インターネット接続のない環境でも利用可能です。

個人情報を外部に送信する仕組みそのものを設けず、端末上での情報確認に特化することで、外部送信に伴う情報漏れのリスクを低減します。

2.　犯収法改正の「イ方式」に基づく、対面での本人確認業務を支援

2027 年４月施行予定の犯罪収益移転防止法を見据え、対面取引での本人確認に特化した店頭向けアプリとして、IC チップを活用した本人確認業務を支援します。

店頭スタッフがお客様の本人確認書類の IC チップを読み取ると、氏名・住所・生年月日などがアプリ画面に表示され、表示情報と券面を照合することで本人確認を行えます。

3.　事業者の開発不要、導入コストを抑えられる

Windows PC にアプリをインストールし、外付け IC カードリーダーを接続するだけで利用できます

外部サーバーの構築や API 連携、大規模なシステム開発・改修が不要なため、2027 年４月の法改正に向けて準備が限られるなかでも、短期間で対応を完了できます。

既存の PC を活用しながら、導入コストや開発負担を抑えて、店舗・窓口での本人確認環境を整備できます。

4.　４種類の本人確認書類に対応

マイナンバーカード以外にも、運転免許証・在留カード・パスポートの IC チップ情報の読み取りに対応しています。技術です。認証という利用者の操作を極力減らしながら、利用中の本人性を支えることを目指しています。

- マイナンバーカード
- 運転免許証
- 在留カード
- パスポート

複数の本人確認書類の IC チップ情報を 1 つのアプリで確認できるため、窓口業務の効率化につながります。

■想定される利用シーン

金融機関、自治体、携帯電話販売店、中古品買い取り事業者、不動産事業者など、対面での本人確認が必要な幅広い業種での活用を想定しています。特に、犯罪収益移転防止法への対応を検討する事業者に適しています。

既存の Windows PC を活用できるため、新たなシステム開発を行うことなく、IC チップ情報を確認できる本人確認環境を短期間で整備できます。

■今後の予定

「ProTech ID Checker」は、これまでスマートフォンを活用したオンライン本人確認や IC チップ認証を提供してまいりました。今回の Windows 版の提供により、店舗・窓口などの対面での本人確認業務にも対応領域を拡大します。

今後も、本人確認に関する法令改正や社会的ニーズに対応しながら、「安全性」「利便性」「導入のしやすさ」を追求し、あらゆる事業者が安心して利用できる本人確認環境の実現を目指してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ショーケース　IR 担当
TEL：03-5575-5102
Mail：ir@showcase-tv.com